

さいたま市議会議員(南区選出)

浜口けんじおせっかいレポート

2013年 Vol.39

編集・発行 さいたま市議会議員 浜口けんじ

東日本大震災で被災された皆さまに 心よりお見舞いを申し上げますとともに
一日も早い復興をお祈りいたします。



南区は首都直下地震では6強の揺れが！

先日、国の防災会議（東大地震研究所も参加）が首都直下地震（東京湾北部地震）での各地の揺れの予想の見直しを発表しました。その結果私たちが住んでいる南区の最大震度は6強と発表がなされました。震度6強とは古い耐震基準での建物は倒壊するレベルの大変大きな揺れになります。巨大地震は日本全国いつ起きてもおかしくない状況にあります。地震への備えは万全ですか？

皆さん首都直下地震への備えは万全ですか？

まずは、みなさん地元の自治会活動に参加をしていますか？阪神・淡路大震災が起きた時に約8割の方が消防や自衛隊ではなく、近隣の住民によって救出をされています。そして、救出をした方のご意見では「知っている人の家を順番に救出に廻っていった。」という結果が出ています。このことは、日頃の自治会やご近所付き合いがいざという時にいかに大事か？ということを実に表しています。ご近所付き合いをしたくないからマンション暮らしをしているんだという方が多い（約70%の住人）のも認識していますが、自分の家族の命を守るという意味からも日頃から地元の自治会活動や、お祭り、地域の見廻り、防災訓練などに積極的に参加をしてみたいと思います。

そして、自宅での対策として最低でも3日分（最近では1週間と言われているが）の保存食（お米、乾麺、カップ麺、缶詰）と水（1日一人3リットル）を確保しておくように致しましょう。また災害伝言ダイヤルの使い方や避難場所を家族で共有をする、最後に欲を言えば耐震助成金を使って古い耐震基準の家の補強もできれば、より危険は回避できます。

浜口けんじおせっかいブログ毎日更新中 <http://kenji-hamaguchi.jp/> 浜口けんじ で検索
ぜひ一度ご覧になって頂き読者登録をお願い致します。毎日魂を込めて書いていま